

施工管理支援アプリ 「eYACHO」 新製品および事業戦略発表会

> 2024年7月3日 株式会社MetaMoJi

代表取締役社長 浮川 和宣



### 建設DXを後押しするMetaMoJi

待ったなしの現場では 朝から晩まで使えるアプリが必要

AI等を活用してeYACHO を大幅に進化

これからもずっと、建設DXに貢献

法人事業部長 植松 繁



#### eYACHO はゼネコンでの施工管理アプリ: No.1

#### Press Release



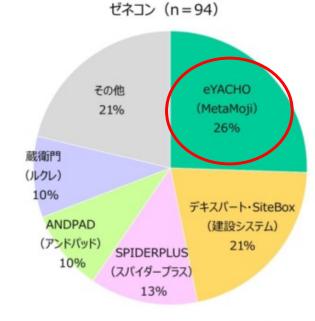
2024年5月9日

#### 施工管理支援アプリの利用率は35%、働き方改革でさらに製 「建設業の施工管理支援アプリの利用動向調査(2024年4月)」

■ 建設業の施工管理支援アプリの利用率は35%、ゼネコンに絞ると49%に達

- 検討中の企業も13%あり、4月の働き方改革関連法適用後もさらに導入が進
- 事業者別シェアは建設業全体では建設システムの「デキスパート・SiteBox」 位、ゼネコンでは MetaMoJi の「eYACHO」が 26%で 1 位

#### 【データ 3】施工管理支援アプリの導入ユーザーが最も頻繁に利用する製品(ゼネコン)



© 2024 MM Research Institute, Ltd. ※小数点以下を四捨五入しているため合計は100%にならない

ゼネコンで最も頻繁に利用される製品 MetaMoJi eYACHO が No.1



#### 2024年問題解決セミナー・アンケートによるゼネコン各社の取り組み状況

#### 検討企業の規模

	2023年	2024年
大手	9%	9%
準大手	9%	0%
中堅	18%	9%
	36%	18%
地方	32%	64%
地場	32%	18%
	64%	82%

- ・2023年は 大手~中堅が1/3 地方が増えつつ32%
- ・2024年は 地方が64%に倍増

検討企業の大半が地方・地場

取り組み実施時期について	2023年度	2024年度
3ヶ月以内	13%	21%
6ヶ月以内	6%	7%
今年度中	32%	29%
来年度中	15%	0%
時期未定	34%	43%
総計	100%	100%

- ・2023年は 半年後~次年度が47%
- ・2024年は 半年以内が28%に急増 前年比のおよそ1.5倍

取り組みへの焦りが見られるが、 時期未定も43%残る

#### 今後について、弊社への依頼事項はございますか? (複数可)

	2023年度	2024年度
導入に向けて相談したい	4%	19%
詳しい説明・デモをしてほしい	13%	38%
生成型安全AIの先行試用に申し込みたい	9%	12%
GEMBA Talkの先行試用に申し込みたい	13%	8%

- ・2023年は 具体的な提案要求が17%
- ・2024年は 具体的な提案要求が57% 前年比のおよそ3.4倍

情報収集よりも、短期導入を模索



#### 2024年問題解決セミナー・アンケートによるゼネコン各社の取り組み状況

時間外労働を減らすために必要なことは何だと思いますか(複数可)

	2023年度	2024年度
業務の標準化	91%	77%
コア業務の効率化	79%	77%
ノンコア業務のアウトソース	53%	58%
ロボットやドローンの活用	34%	23%
リモートワークの推進	26%	35%
法規制緩和	19%	35%
その他	6%	0%

・2023年は 標準化・コア業務の 効率化への期待が大

・2024年は 標準化への期待が後退

コア業務の効率化が最優先 ノンコア業務のアウトソースも重視

※コア業務:現場での施工管理業務等 ノンコア業務:事務所での書類作成など周辺業務

効率化すると時間外労働削減効果が大きいと思う業務は何ですか(複数可)

	2023年度	2024年度
工事写真整理・写真台帳作成	62%	85%
施工計画書・施工要領書作成	68%	73%
検査表準備・検査記録整理・報告	55%	42%
施工管理図書整理	53%	46%
設計変更数量算出・図面修正・積算システム入力	58%	50%
労務・安全衛生に関する管理書類の作成・整理	57%	50%
現場での打合せ・チェック	55%	54%
議事録作成	57%	42%

- ・2023年は 総花的なニーズ
- ・2024年は 写真関連ニーズ、 施工計画書、現場打ち合わせ などの課題に焦点

帳票作成業務の効率化を重視



#### 新たな市場の動き

Before: 2023年度(2024年問題が騒がれ始めてから)

引き合い:

①大手・中堅ゼネコン(従業員1,000名以上)

②地方ゼネコン(従業員500名以上)

導入傾向:段階型小規模スタート

数現場規模で利用開始。

対象の業務は限定的。帳票の作成も小規模。

お試し利用 → 小規模利用 → 着実に規模拡大(2-3年かけて全社規模に拡大)

After: 現在

引き合い:大きく変化

地方ゼネコンから急速に拡大、地場ゼネコンも増加

導入傾向:短期完結型へ変化

①短期検討・準備かつ年度当初の予算に関係なく実行

②「コア業務の効率化」と「ノンコア業務の低減」を同時に解決

③実績のある解決方法で、短期に大規模展開したい

小人のうのうのこれがくとうなん。

▼導入検討ユーザーの予算申請状況

▼ 寺八(大町工 ) り」 井下明(八)	
年度当初に予算化済み	7%
4月以降に急遽、申請	4%
今後、申請する予定	21%
未定だが、申請する方向で検討中	68%

「製品機能」以上に「どう進めれば成果が出るのか?」を求められている



#### eYACHOビジネスの変革

現場での施工管理業務の 生産性を向上

新 eYACHO

コア業務に関わる機能を中心に強化

事務所での持ち帰り帳票作成を 外部へ依頼

eYACHO 建設業BPOサービス

ノンコア業務への支援





お客様の地元で 丁寧に、一つの窓口で、問題解決を提供 **eYACHO 販売パートナー** 



2024年問題の短期解決を求める地方ゼネコン・地場ゼネコン



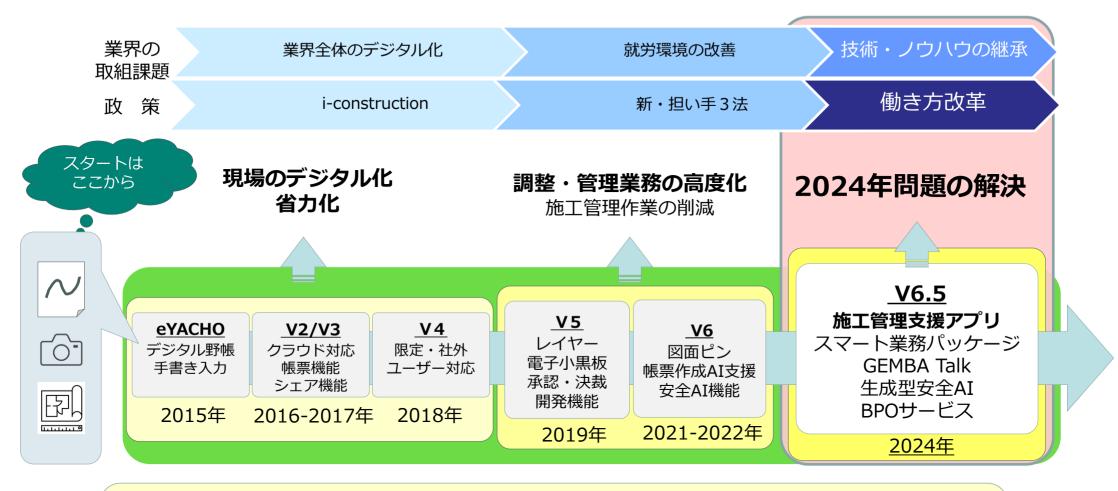
# 法人事業部 法人第一営業部 部長 今西 信幸



# 新 eYACHO 新機能と新サービス



### 建設業界の変化に迅速に対応する eYACHO



「施工現場での即戦カツール」 「帳票作業の効率化・誤り低減(BPO含む)」 「安全衛生管理の高度化」



### 新 eYACHO 新機能と新サービス





現場力強化の即戦力 eYACHO for Business

> 誰の手にも馴染む デジタル野帳

#### eYACHO新機能

生產性向上

スマート業務パッケージ

生産性向上

工程管理テンプレート(工程's連携)

生産性向上

ビデオ通話機能 GEMBA Talk

安全強化

生成型安全AIソリューション

#### BPOサービス

生產性向上

施工書類作成サービス

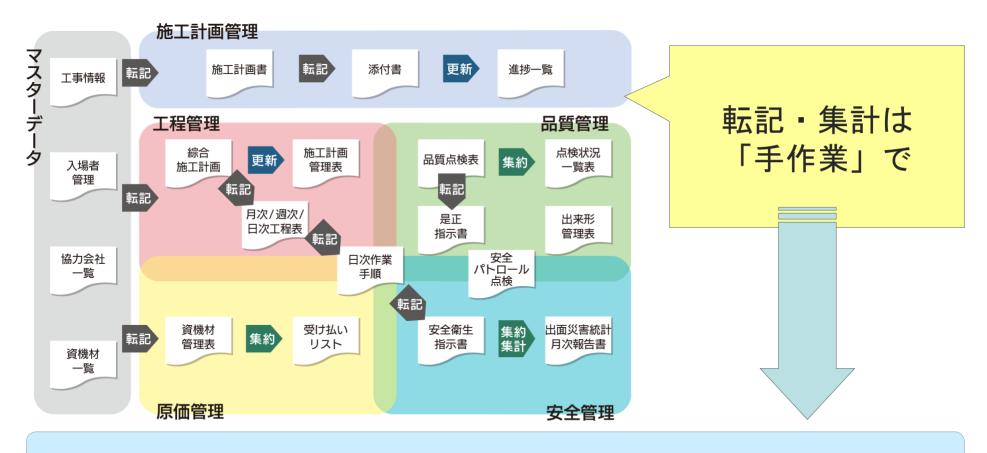


# スマート業務パッケージ



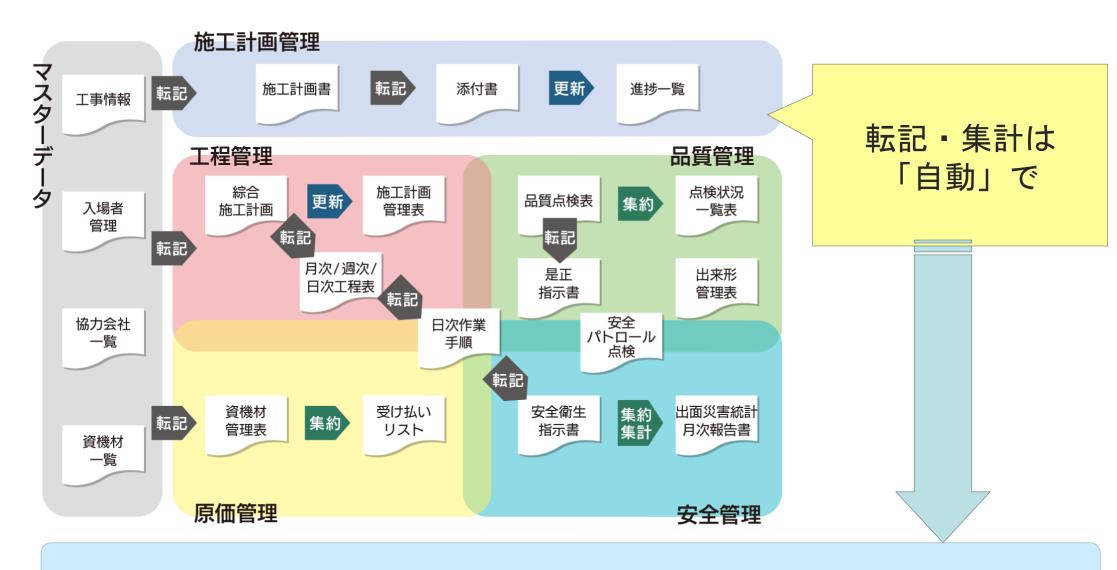
### スマート業務パッケージ

- ●課題
  - ・施工管理は大量、多種類の帳票の作成→確認→報告から行われている
  - ・多数の協力会社からの提出書類を転記、集約する付帯作業が膨大



### 時間外労働の要因に

### スマート業務パッケージ - スマートテンプレート



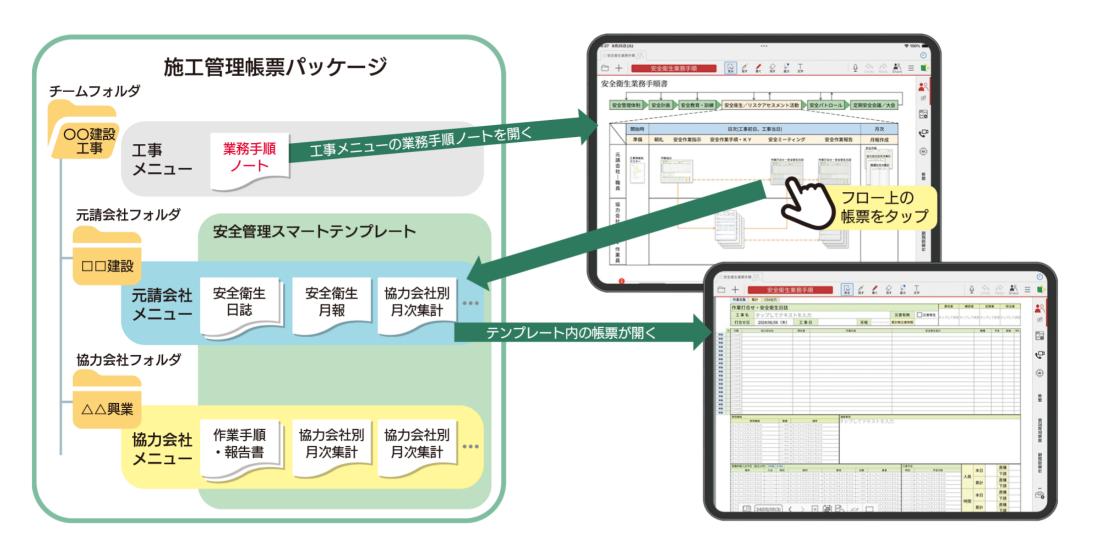
時間外労働を削減

### スマート業務パッケージ

- ・安全衛生作業管理
- ・工程管理・日次施工計画
- ・施工計画書管理
- ・出来形管理
- ・設備点検記録
- ・写真管理
- ※順次追加予定



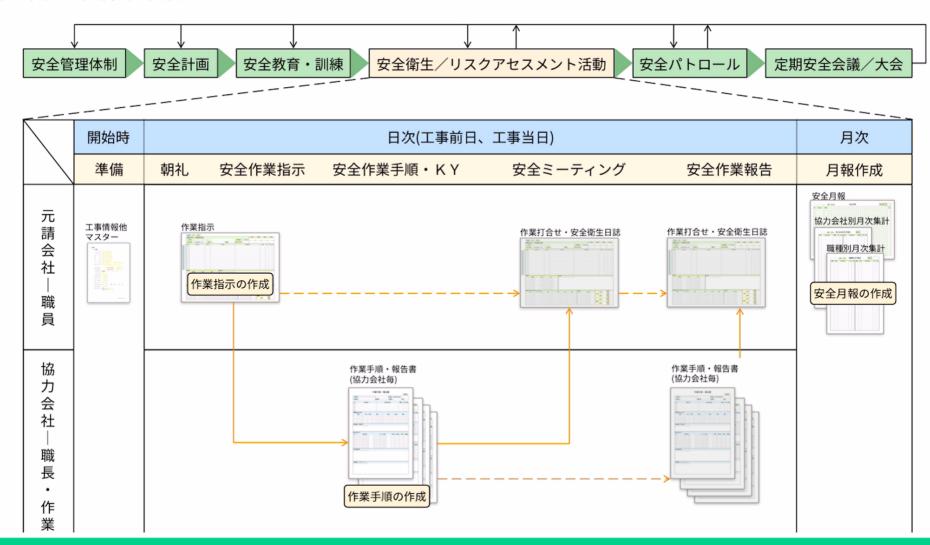
### スマート業務パッケージ - 業務メニュー





# スマート業務パッケージ デモ

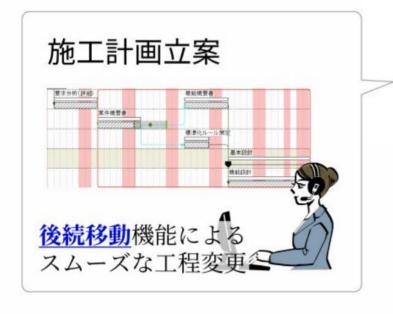
安全衛生業務手順書







建設業で**1770社**の圧倒的シェア



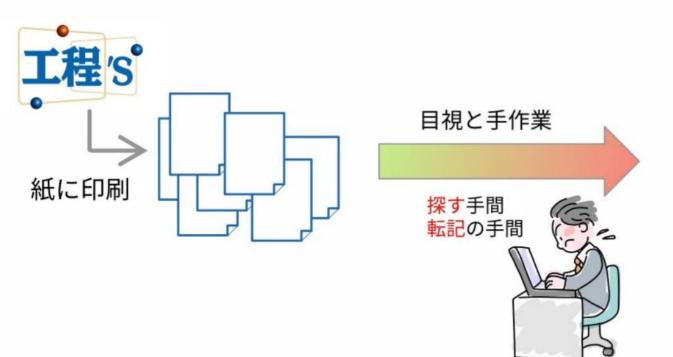
CHECK







#### 工程's連携の導入前 (現状)

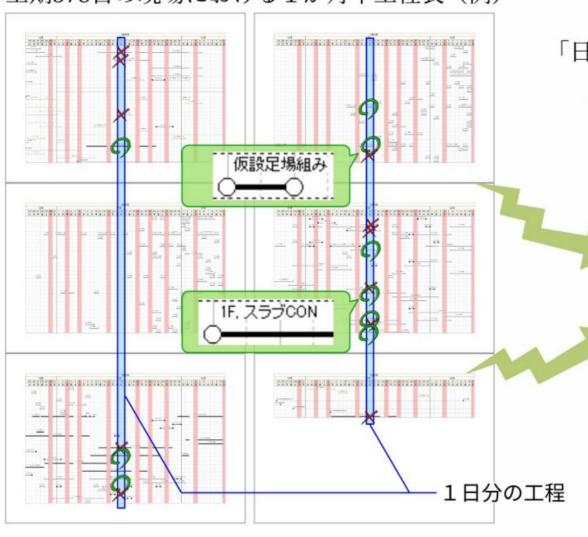


#### 日めくり工程表の作成





工期578日の現場における1か月半工程表(例)



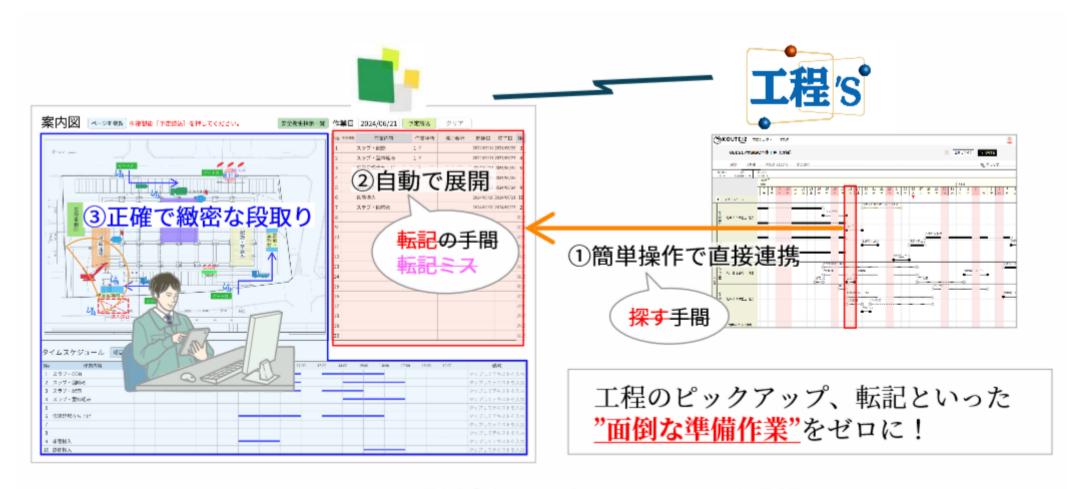
「日めくり工程表」は<u>工区や階層</u>ごとに作成 工程の<u>抜き出し</u>が必要



工程's連携の導入前(現状)



# デモ



**ポイント**リアルタイムに<u>"最新の工程データを取得"</u>できます。 → だから計画の変更を取りこぼしません。

工程'sで柔軟に緻密な計画を立案して、eYACHOで現場の段取りに落とし込む連携がシームレスに実現できます。

#### 万全な工程管理(計画)

#### 緻密な施工管理(段取り)



天候や資機材調達の都合で変更される計画を柔軟に 反映して工程管理



計画をリアルタイムに 取り込んで現場の<mark>段取り</mark>











※「建設業の施工管理支援アプリの利用動向調査(2024年4月)」 株式会社MM総研調べ



# ビデオ通話機能 GEMBA Talk



### GEMBA Talkとは

#### シェアノートによる共同作業を加速する ビデオ通話機能





+

#### **GEMBA Talk**



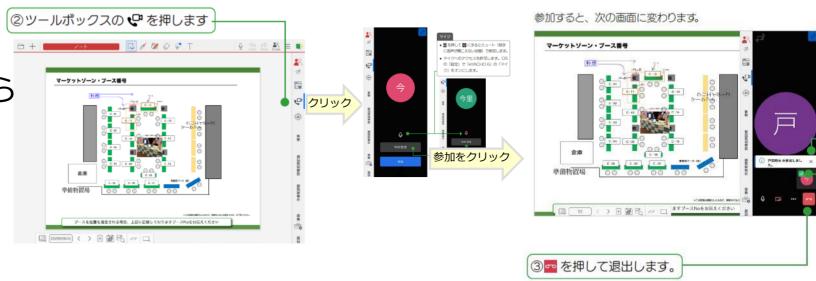
遠隔からの多人数同時編集が可能な シェアノート

シェアノートから簡単に会議を作り、必要な人を呼び出し、共同作業可能

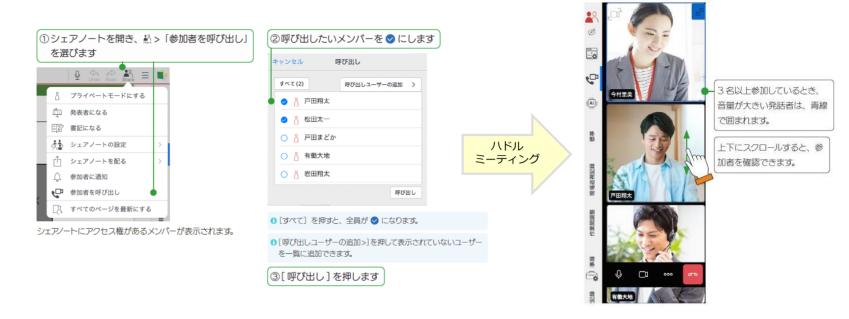


#### 操作イメージ

シェアノートから 簡単に会議を 立ち上げ/参加

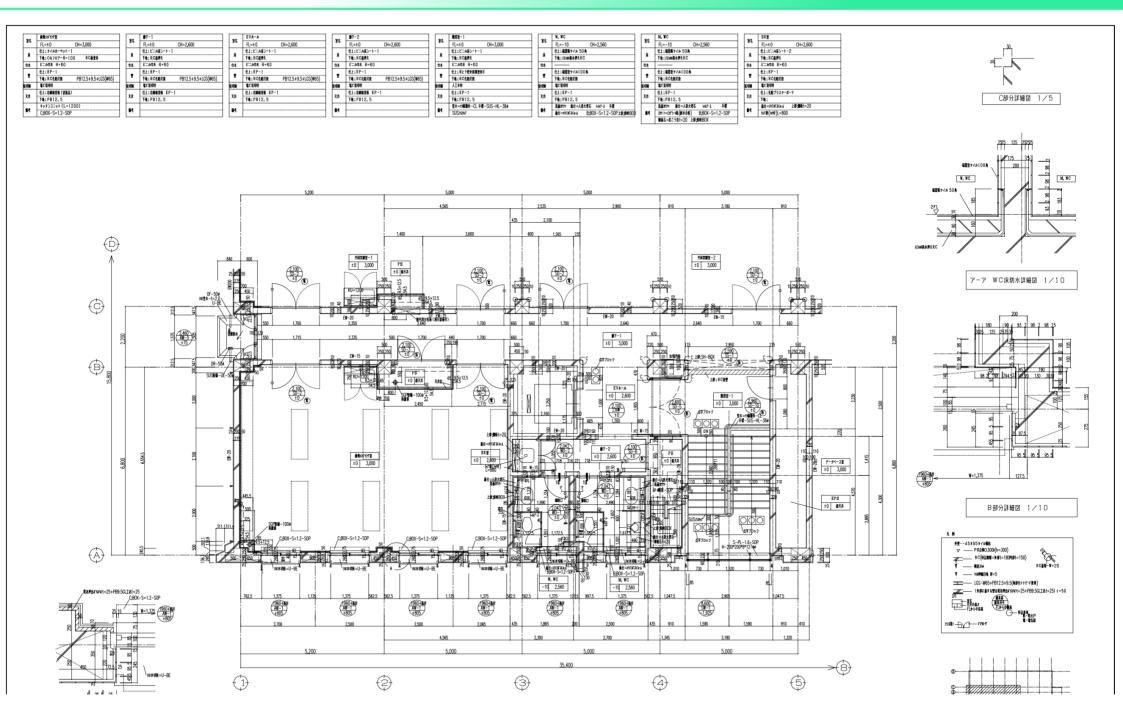


必要な時に 必要な人を 簡単にコール



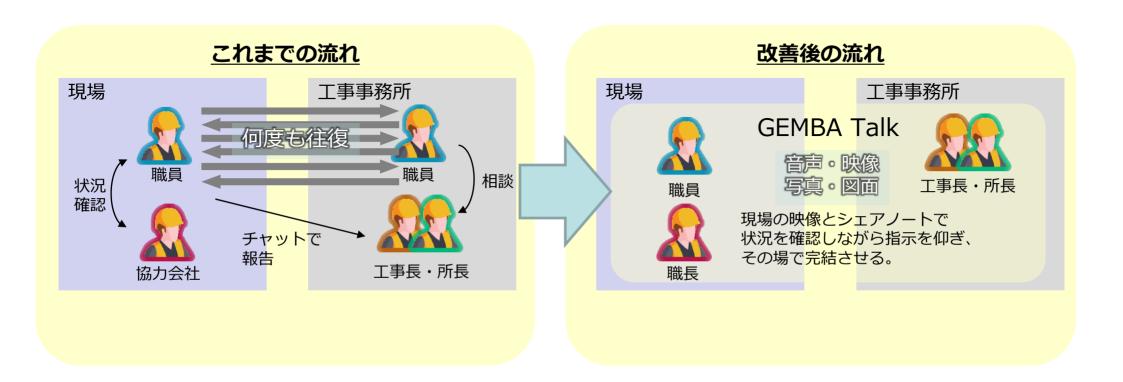
# ビデオ通話機能 GEMBA Talk デモ







#### ユースケース:「作業不良に対する相談や対策の実施」



ムダな移動がなくなり、短時間に対策を終えられる



# 生成型安全AIソリューション



#### 安全AIソリューションとは

#### eYACHO による帳票のデジタル化

- AIによるリスクアセスメント支援
- 現場作業の各種帳票を eYACHO でデジタル化
- 帳票内の安全に関する項目の記入をAI支援で効果的に実施

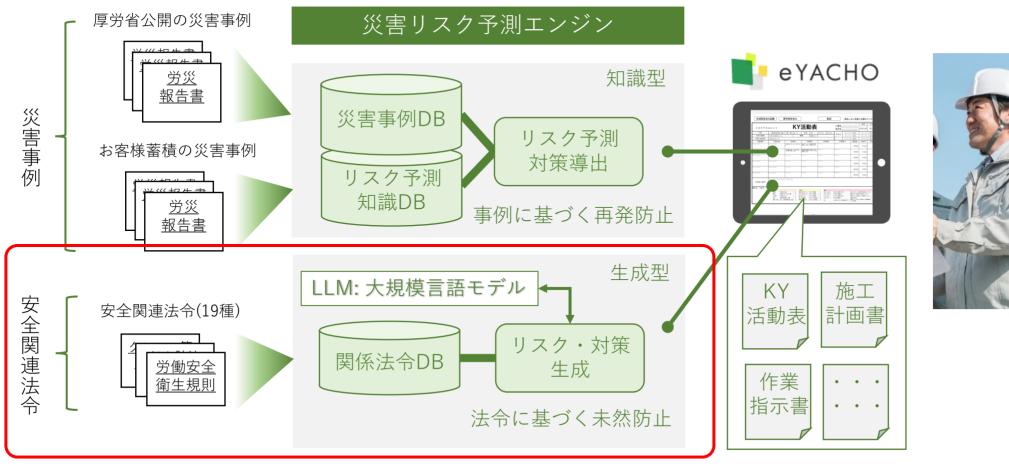




#### 安全AIソリューションの構成

#### AI技術により 災害事例・安全関連法令に基づく災害リスク予測を実現

- 労災事例や安全関連法令に基づいてAIの支援で災害リスク予測ができます
- eYACHO 上の各種の電子化帳票にリスク予測結果を反映できます



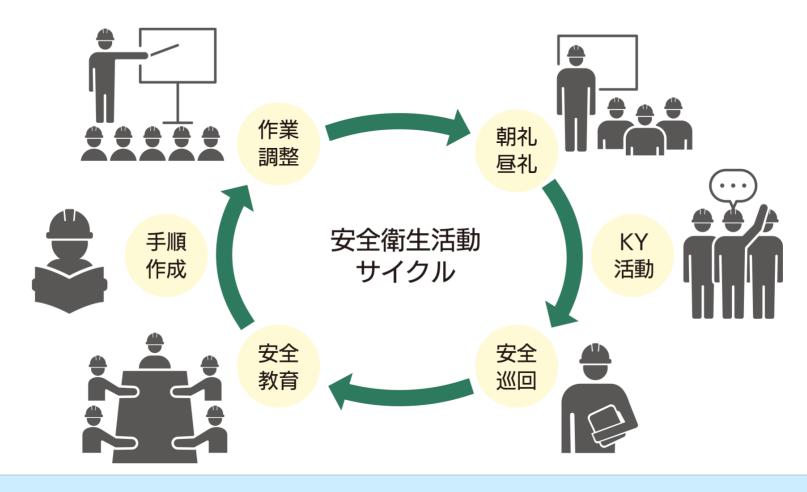
24



# 生成型安全AIソリューション デモ



### 安全AIソリューションの利用範囲



施工計画からKY活動、巡回、教育まで あらゆる施工シーンで AIが安全リスクアセスメントを支援



# eYACHO 建設業BPOサービス



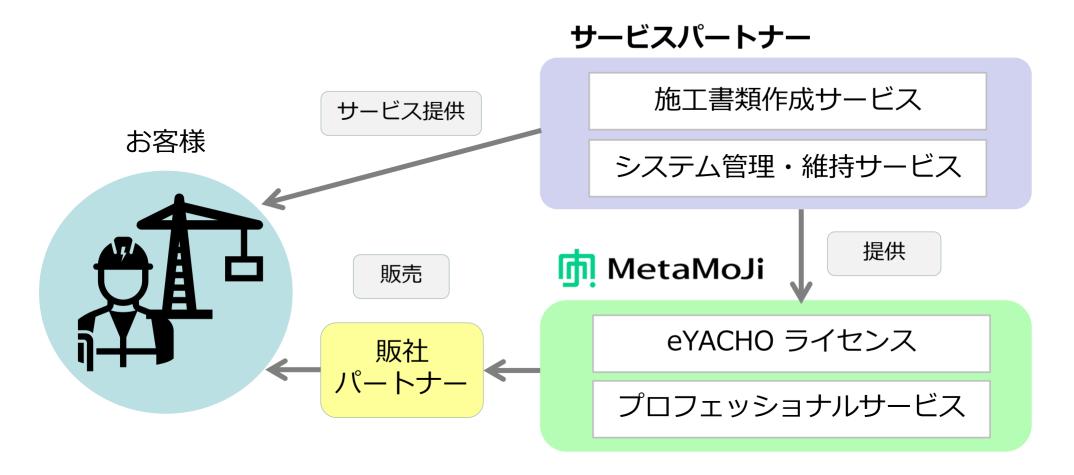
# eYACHO 建設業BPOサービス

■施工におけるノンコア業務 (事務所での書類作成作業など) を外部委託するサービス

		サービス内容	単位	提供
1		①施工体制台帳・体制図作成	作業時間	キャスター
2		②作業員名簿作成	作業時間	キャスター
3	施工書類作成 サービス	③協力会社安全衛生計画書作成	作業時間	キャスター
4		④工事安全衛生計画書作成	作業時間	キャスター
5		⑤配筋検査元帳作成(電子黒板型)	豆図数	キャスター



# ご提供の流れ



お客様価値:「購入から運用までワンストップで販社が対応」

販社価値:「お客様との関係強化」



# eYACHO 販売パートナー



# eYACHO 販売パートナー

2024年問題の解決への取り組み 大手ゼネコン・中堅ゼネコン

+

地方ゼネコン・地場ゼネコン お客様からの引き合いに迅速に、丁寧に対応できる 販売体制の構築が急務

販売パートナー	対象顧客	販売商材		
全国販社	大手・中堅ゼネコン	H/W、システム導入・維持サービス		
	地方・地場ゼネコン			
地域販社	地方・地場ゼネコン	H/W、システム導入・維持サービス		
機器レンタル	地方・地場ゼネコン	建機、測量機器など		
機器販売	地方・地場ゼネコン	建機、測量機器など		

株式会社ウエッブアイ 代表取締役社長

# 森川勇治様



### 株式会社ウェッブアイ 代表取締役社長

# 森川 勇治

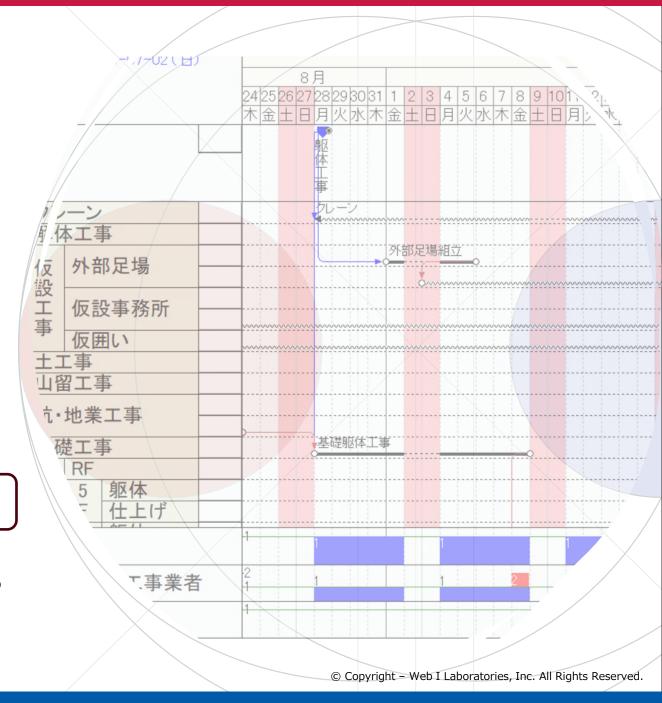
Morikawa Yuji

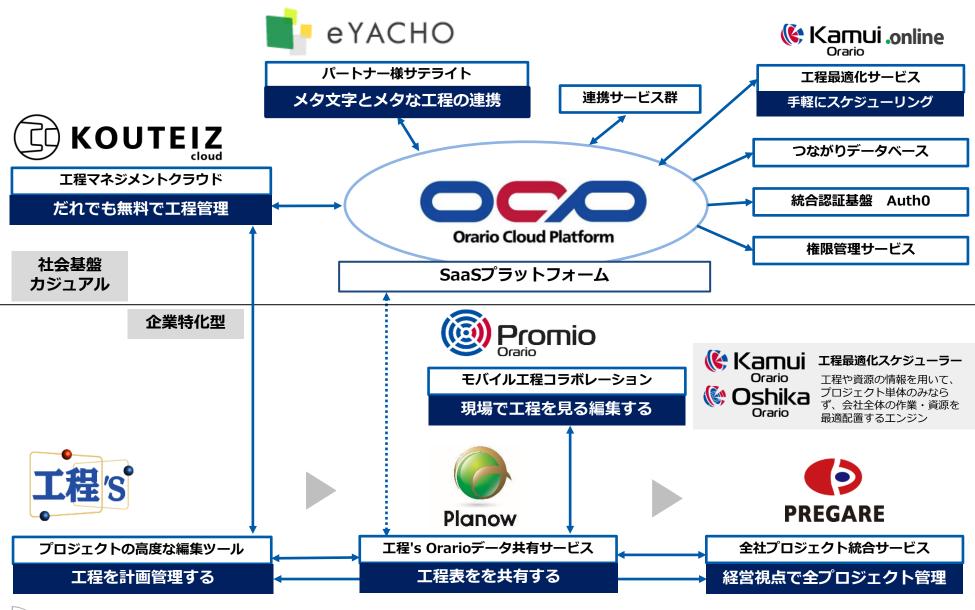


**6分でわかる工程's Orario** YouTubeで動画公開中!

### 「マネジメントする喜び」

"冒険"という名の社内改革を成功させることがウェッブアイのミッションです









サービスパートナー

株式会社キャスター 執行役員 CRO

清田 尚志様



# 株式会社キャスター

2024年 6月27日 (東証グロース:9331)

# Caster

# 会社紹介

会社名 株式会社キャスター

本 社 宮崎県西都市鹿野田 11365-1

代表取締役 中川 祥太

資本金 1億 9,061万円









\*ISMS適用範囲:西都本社

### 設立

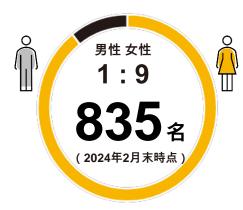
# **2014**<sub>#</sub>

### 拠点



5 拠点

### 従業員数



### 働き方

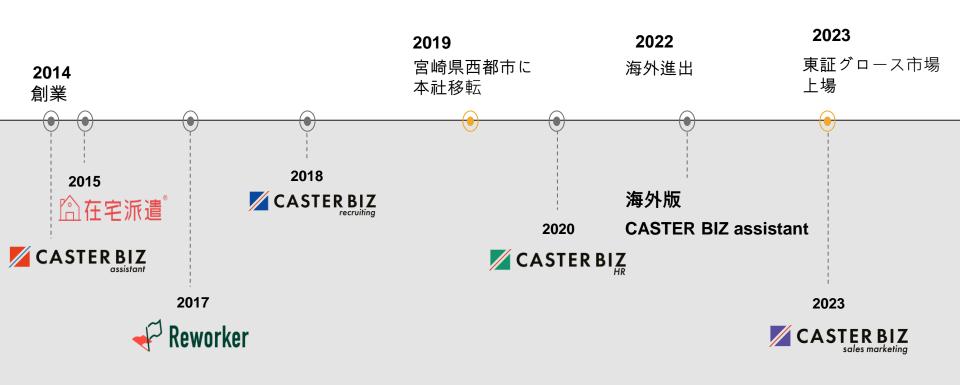
創業時より フルリモート体制を継続

98.6%

※フルリモートは1日も出社しない完全なリモートワーク形態で、書類管理・備品管理に必要な人員のみが出社

# 沿革

創業よりフルリモート経営を実践してきたパイオニアであり、 フルリモート企業として初めて東証に上場を果たす



### 導入実績

# 累計導入社数は 4,700社を突破!























文響社

:Atrae







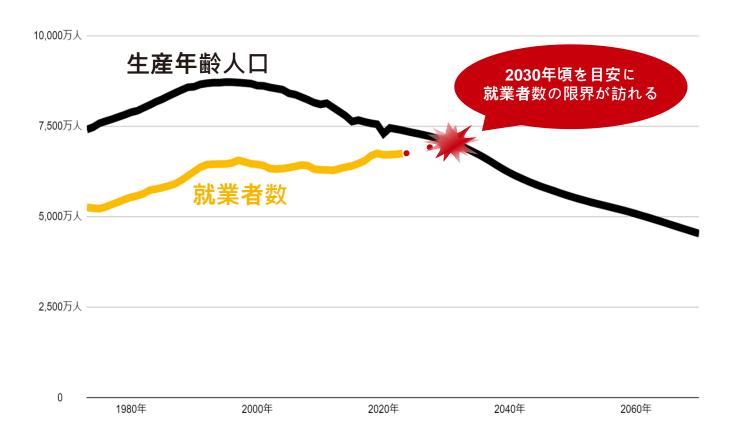


# 事業内容

Caster

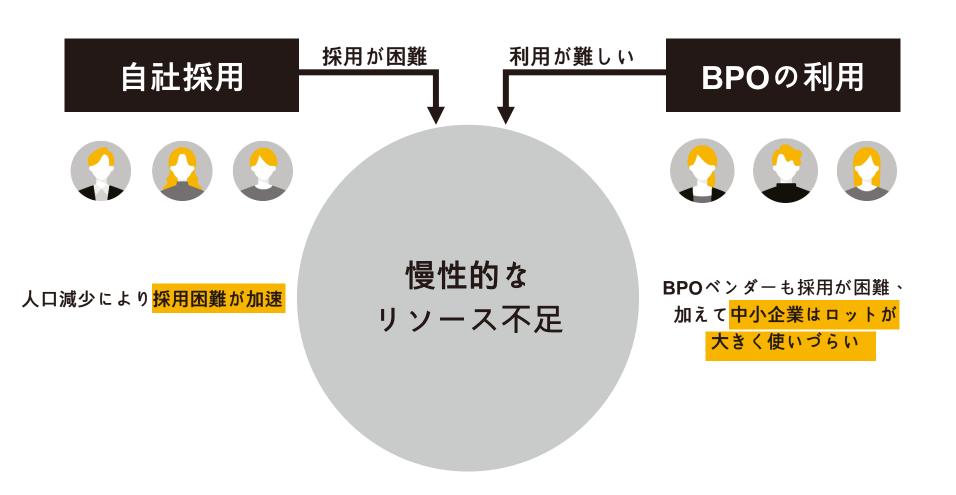
# 国内労働市場の人口推計

### 生産年齢人口は減少を続け、要求される就業者数が賄えない状況が到来



※国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和5年推計)、政府統計の総合窓口(e-Stat)「労働力調査」を元に当社で作図

# キャスターを取り巻く事業環境



# キャスターが取り組む労働課題



平均賃金格差

大企業も多く、物価が高いた め都心のほうが高くなる傾向 があり、地域間格差も大きい 東京

九州

**598** 

332

万円

職業の首都圏集中

ホワイトカラー職は都市に集中し、地方での就業機会が少なく、職種が限られてしまう

東京

九州

) <u>%</u>1

52.8% 37.2%

フリーランス雇用の難しさ

多様な働き方の選択肢が地方 に行き渡っていない。労働力 不足を解消するには全国的な 取組が必要



※1 令和4年 賃金構造基本統計調査 ※2 フリーランス白書2023 フリーランス実態調査

# キャスターが取り組む社会課題



# WaaS事業(BPO)



秘書/人事/経理などのトータルサービス

(30時間約13万円/月)



労務対応に特化した サービス

(30時間 約22万円/月)



クライアント企業の 採用を代行

(70時間 約40万円/月)



経理対応に特化した サービス

(30時間 約22万円~/月)



セールス・マーケテ ィングを 一気通貫で対応

(都度見積もり)

### My Assistant

機械化し効率化

軽作業特化の 小ロットサービス

(10時間 約2.5万円/月)

オペレーションを

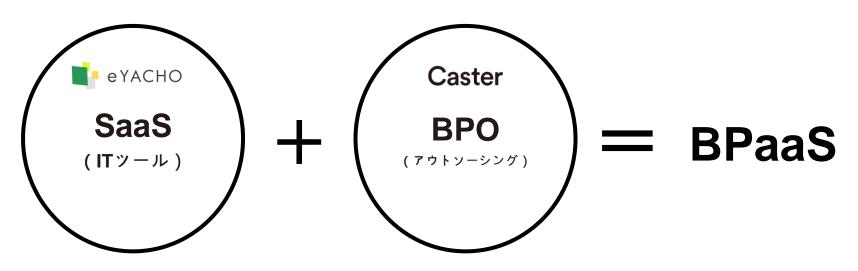


# 新サービス

Caster

# 建設業界向けBPaaSの提供

建設業の労働時間規制「2024年問題」をBPaaSで解決する



### 対応一例

協力会社安全衛生計画書作成

工事安全衛生計画書作成

配筋検査台帳元帳作成

施工体制台帳

作業員の名簿作成

# Caster

リモートワークを当たり前にする



# 販売パートナー

キヤノンマーケティングジャパン株式会社マーケティング統括部門ソリューションデベロップメントセンターセンター長中久保朝昭様

# 中小企業のIT活用とDX推進をサポート

# HOMEセレクトシリーズ 現場DXソリューションのご紹介

2024年7月3日 マーケティング統括部門 ソリューションデベロップメントセンター センター長 寺久保 朝昭



## グローバルキヤノングループ







# **CANON DASHBOARD**

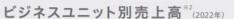
2022年12月31日時点

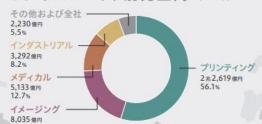
売上高(2022年)

4兆314億円

純利益(2022年)

2,440億円





従業員数

180,775<sub>x</sub>

連結子会社数

330 ₺

# **EUROPE** 売上高

1兆340億円 (25.6%) 22,214,

売上高 8,648億円 21.5% 69,455 キヤノン本社 キヤノンマーケティングジャパン

**JAPAN** 

# **ASIA & OCEANIA**

売上高

8,772億円 (21.8%)

73,335<sub>A</sub>

キヤノンオーストラリア



**AMERICAS** 売上高

15,771<sub>A</sub>

### 主要拠点

- 研究開発· ソフトウエア開発
- ▲製造
- ●販売 ◆その他

# キヤノンMJグループの価値創造







キヤノン製品事業とI Tソリューション事業を組み合わせ、 より良い未来の実現に向け、価値を提供しています。









### お客さまを起点とした組織体制のもと、高度化・複雑化する課題を解決していきます。

大手企業、準大手·中堅企業 中小企業 専門領域 個人 お客さま エンタープライズ セグメント エリア プロフェッショナル コンスーマ 各専門領域のお客さま向けに、ソリュー 大手企業、準大手・中堅企業向けに、 キヤノンの祖業であるカメラをはじめ、 ビジネスパートナー、システムパートナー、 インクジェットプリンターなどのキヤノン 業種ごとに異なる経営課題解決に寄与 直販からなる多様なチャネルを最大限に ションを提供します。 製品とキヤノンブランド以外のITプロ するキヤノン製品やITソリューション 生かして、日本全国の中小企業のお客さまに ■プロダクションプリンティング ダクトを法人・個人のお客さまに提供し を提供します。 ■産業機器 ■ヘルスケア キヤノン製品やITソリューションを提供します。 ます。 BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング) マーケティング ソリューションデベロップメントセンター サービス&サポート グループ本社

### For Business (主な注力領域)







イメージング技術からAIを用いた行動認識まで 先端技術による映像ソリューションでDXを推進





多くのお客さまに活用頂いているプリンタデバイスに、 デジタルドキュメントサービス を提供し、業務プロセスの変革とDXの推進を加速する





インボイス対応 電帳法 改正労働基準法

サイバーセキュリティと物理的なセキュリティの両面からお客さまのビジネスを支え、社会の安心・安全に貢献





中小企業のIT活用とDX推進を フルサポートしお客さまの競争力強化を実現



# 現場DXソリューションの支援領域



### システムご担当者さまの業務

# 導入 ◆ 製品・サービス選定 ◆ 設定作業 ◆ 現場への配布





支援

個別に商品を比較検討し、選定する手間を削減します

デバイス・アプリケーションをセットアップする手間を削減します

社内の問い合わせ・トラブルに対応する手間を削減します

システムご担当者をまのお困りごとをまるっと解決

# 「建設業向け現場書類デジタル化パック」概要



# ソリューションパッケージ

建設現場アプリ





施工管理業務を 効率化するアプリ タブレット端末



外出先でアプリを利用する タブレット端末 モバイルデバイス 管理ツール



社外で使用する タブレット端末の セキュリティ対策をサポート (MDMツール) サポートセンター



一次窓口 キッティングサービス オンライン講習





2024年問題の早期解決に向け、トータルでご支援いたします

# eYACHO 新製品·価格体系

eYACHO 新製品発売キャンペーン



# eYACHO新ライセンス体系

	基本機能	スマートテンプレート		GEMBA	安全AI	外部データ	Salesforce	クライアント価格		
		基本版	工程's 連携	安全Al 連携	Talk	クライアント	連携	連携	年額	月額
ベーシック版	•	•			•				28,800円	3,200円
スタンダード版	•	•	•	•	•	•	•		37,800円	4,200円
プレミアム版	•	•	•	•	•	•	•	•	46,800円	5,200円

- \*最少5ライセンスからご購入いただけます。
- \*ライセンス数×10GBのMetaMoJiクラウド容量をご利用いただけます。
- \*日本語手書き入力アプリ「建設mazec(マゼック)」をご利用いただけます。
- \*GEMBA Talk は版毎に機能が異なります。
- \*安全AIをご利用になるには別途サーバーライセンス、構築費用等が必要です。

限定ユーザー版	12,000円	1,200円	
初期費用	*初期導入時のみ必要です。	300,	,000円



# eYACHO 新製品発売キャンペーン

	名称	期間	対象・	キャンペーン内容			
				条件	ベネフィット		
1	新製品発売 キャンペーン	2024/7/3- 2024/12/31	既存 顧客	・スタンダード版を利用	初年度に限り ・ベーシック版価格で提供		
2	安全AIスタート キャンペーン	2024/7/3- 2024/12/31	既存 顧客	・スタンダード版を利用 ・安全AIを利用	初年度に限り ・ベーシック版価格で提供 ・安全AIサーバーライセンス50%オフ		
3	安全AIスタート キャンペーン	2024/7/3- 2024/12/31	新規 顧客	・スタンダード版を利用 ・安全AIを利用	初年度に限り ・安全AIサーバーライセンス50%オフ		



# 2024年7月25日 リリース

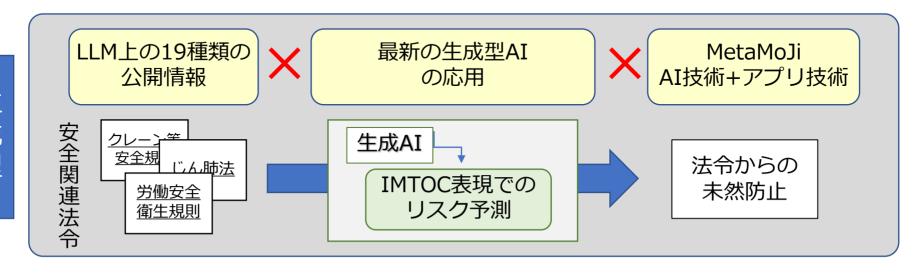
代表取締役専務 浮川 初子

# 知識型と生成型のハイブリッドAI

知識型



生成型





# eYACHOにおける業務AI





許可・審査や仕様書

### 建設業界の知識

建設業の関連法令



法令や規則・罰則

ゼネコン各社の組織知









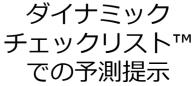
過去からの成果情報

### 各社のノウハウ

技術者の持つ個人知



ベテランの指摘情報







# 業務AIの研究開発

# ・労働安全衛生総合研究所と大林組との共同研究開発

・労災報告書からリスク予測 をモデル化

> 2023,2024年 リリノース

施工管理業務

工程 業務AI 新IMTOC 原価 研究開発中

### 施工計画業務

- ・検図の仕様書確認時に関係図書 や記述を効果的に閲覧したい。
- ・記述内容から関連リンクを生成 するだけでなく、回答例を予測 提示する

生産設計

研究開発中

- ・作業計画時に不良要因を予測
- ・公共建築工事標準仕様書 公共土木工事共通仕様書 からの品質要求をモデル化
- ・施工不良記録から不良予測 モデルを検証

研究開発中

業務フォーム 自動生成

- ・設計時に建築時とライフサイ クル全てのCO2排出量を算定
- ・簡易入力方式からでも高精度 算定が行える単位換算値を モデル化



# 共同研究先、POC先の募集

# □品質AI

- ・施工不良の予測モデル化
- ・施工作業時の不良予測の検証

# □生產設計AI

- ・設計書・仕様書レビュー時の指摘支援
- ・設計書・仕様書読解時の支援モデル化
- ・設計書・仕様書読解時の指摘支援の検証